

学校の様子・子供の様子

*** 春川校交流 ***

夏休み前7月17日(水)、18日(木)は、24回目となる春川大学校附設初等学校との交流会でした。今年度は本校を会場に、先生3名、児童16名をお迎えしました。

1日目は、歓迎会、文化交流会、交流給食(6年)、文化体験(6年とホームステイ児童)を行いました。お互いの文化を紹介しながら、それぞれのよさに気付くことができました。この日は、春川校の児童は一人一家庭でホームステイを行いました。ご協力をいただいたご家庭には、貴重な思い出ができたことと思います。

2日目は、授業や校舎内の様子を見学してもらったり、5年生の音楽と図工の授業を体験してもらったりしました。お別れの式となる歓送式では、今回の交流の感想を発表しました。多くの児童が挙手をして、発表をしようとする姿を見て、それぞれに思い出に残る交流ができたことを感じました。児童玄関での見送りでは、突然の大雨の中ではありましたが、別れを惜しみ、涙を流す児童もありました。

来年度の交流も継続して行い、お互いの文化の違いを理解しながらも尊重していくことを確認しています。今後も有意義な交流ができるようにしていきたいと思います。



*** わくわく！附小の夏体験 ***

7月31日(水)、懇話会主催のプール開放に代わって計画された「わくわく！附小の夏体験」が行われました。懇話会育成部が中心となって計画され、初めての試みでありましたが、約170名の参加がありました。

鳥取大学技術部と連携し、附属だからこそ体験できる様々な内容でブースが立ち並び、暑い中ではありましたが、子供たちは笑顔いっぱい活動を楽しんでいました。

ニュースや新聞にも取り上げられ、懇話会活動の面においても、地域のモデルとなる取り組みができたように感じます。

